重要事項説明書

介護・(予防)訪問看護

<令和7年4月1日現在>

1 事業者(法人)の概要

名称・法人種別	株式会社プレインフェイス
代表者名	代表取締役 小嶋 寿和
所在地・連絡先	(住所) 〒815-0075 福岡市南区長丘 2-10-25-204 (電話) 090-6163-0649

2 事業所の概要

(1) 事業所名及び事業所番号

事業所名	ジュジュ訪問看護ステーション
所在地・連絡先	(住所) 〒815-0075 福岡市南区長丘 2-10-25-204 (電話) 050-5527-3262 (FAX) 050-5369-3083
事業所番号	4061290781
管理者の氏名	福溝 小百合

(2) 事業所の職員体制及び職員の勤務体制

従業者の職種	人数 (人)	区分				資格
		常勤(人)		非常勤(人)		
		専従	兼務	専従	兼務	
管理者	1		1			看護師
訪問看護師	9		1	8		看護師

(3) 事業の実施地域

事業の実施地域	福岡市全域、那珂川市、春日市

※上記地域以外でもご希望の方は、ご相談下さい。

(4) 営業日及びサービス提供時間

営業日・サービス提供日	月曜日から金曜日
営業時間・サービス提供時間	9:00~18:00
その他	営業時間外、休日についても電話等により24時間連絡が可能な体制をとっています。

3 サービスの内容及び費用

(1) 介護(予防)・医療給付対象サービス

①看護行為

種類	内容 ・ 手順
バイタルチェック	体温・脈拍・血圧・簡易酸素飽和度測定・呼吸など
身体清潔のケア	清拭・洗髪・入浴・口腔ケア・足浴手浴など
療養指導	生活上の注意事項・食事指導・排泄に関する対策や指導など

②医療的処置行為

創傷及び褥瘡処置、人工肛門・人工膀胱管理ケア、経鼻チューブ・胃瘻チューブ管理ケア、尿道留置カテーテル・自己導尿管管理ケア、在宅酸素療法管理ケア、在宅人工呼吸器管理ケア、喀痰の吸引・管理、点滴、排泄管理ケア（浣腸・摘便）

③リハビリ援助行為

拘縮予防、関節可動域訓練、日常生活動作訓練

④認知症の看護

認知症の介護相談、認知予防指導

⑤介護者支援

介護方法の指導や医療・福祉サービスの紹介、褥瘡予防、リハビリ方法などの指導、室内環境整備の工夫、安全対策、感染症に対する対応方法など、介護者の健康相談、精神的支援

(2) 基本料金（介護保険）

介護保険からの介護給付サービスを利用する場合の利用者負担金は、原則としてその費用の1割です。（所得状況に応じ2割・3割の方もいらっしゃいますので、介護保険負担割合証をご確認ください。）ただし、介護保険の支給限度の範囲を超えたサービス利用は全額自己負担となります。

【 介護保険料金表① 基本料金 訪問看護費 】：准看護師は90/100の算定となります。

	算定項目		単位数	基本利用料 (円)	1割負担 (円)	2割負担 (円)	3割負担 (円)
	訪問看護	20分未満	313	3,349	335	670	1,005
30分未満		470	5,029	503	1,006	1,509	
30分以上1時間未満		821	8,784	879	1,757	2,636	
1時間以上1時間30分未満		1,125	12,037	1,204	2,408	3,612	
介護予防訪問看護	算定項目		単位数	基本利用料 (円)	1割負担 (円)	2割負担 (円)	3割負担 (円)
	20分未満	302	3,231	324	647	970	
	30分未満	450	4,815	482	963	1,445	
	30分以上1時間未満	792	8,474	848	1,695	2,543	
	1時間以上1時間30分未満	1,087	11,630	1,163	2,326	3,489	

※集合住宅等に入居されている方で、当事業所の当該月の利用人数が49人以下の場合、上記単位数から同一建物減算10%減、利用人数が50人以上の場合は同一建物減算15%減となります。

(3) 加算料金

早朝（午前6時～午前8時）・夜間（午後6時～午後10時）帯は25%増し、深夜（午後10時～午前6時）帯は50%増しとなります。

【 介護保険料金表② その他加算料金 】 ※利用者の状況に応じ加算される料金です。

算定項目	単位数	基本利用料 (円)	1割負担 (円)	2割負担 (円)	3割負担 (円)	
(予防) 初回加算 (※1) 1月につき	300	3,210	321	642	963	
複数名訪問加算 (I) ※2) 1回につき	30分未満	254	2,717	272	544	816
	30分以上	402	4,301	431	861	1,291

複数名訪問加算 (Ⅱ) (※3) 1回につき	30分未満	201	2,150	215	430	645
	30分以上	317	3,391	340	679	1,018
(予防) 緊急訪問看護加算 (Ⅰ) (※4) 月1回		574	6,141	615	1,229	1,843
(予防) 特別管理加算	[Ⅰ] (※5)	500	5,350	535	1,070	1,605
	[Ⅱ] (※6)	250	2,675	268	535	803
(予防) 退院時共同指導加算 (※7) 1回につき		600	6,420	642	1,284	1,926
長時間訪問看護加算 (※8)		300	3,210	321	642	963
ターミナルケア加算		2,000	21,400	2,140	4,280	6,420
キャンセル料	自己負担分+保険で支払われる料金の合計金額					
死後の処置料 (自費)	訪問看護と継続して行われるもの 10,000円					

※令和3年4月の介護報酬改定により福岡市は地域区分が「5級地」のため(利用単位)×10.7(地域加算)を加算させていただきます。

※料金については、介護保険の端数処理の関係で若干の誤差が生じることがあります。

※上記の利用料は、厚生労働大臣が告示で定める金額であり、これが改訂された場合は、これら利用料も自動的に改訂されます。なお、その場合は、事前に新しい利用料をお知らせします。

※1 新規に訪問看護計画書を作成した利用者に対して、初回の訪問看護を行った月に加算(要支援から要介護状態になったときも含む)

※2 同時に2人以上の看護師等が訪問看護を行う場合

※3 看護師等と看護補助者が同時に訪問看護を行う場合

※4 24時間対応体制を希望し同意される方

※5 気管カニューレ又は留置カテーテルを使用している方、悪性腫瘍・気管切開で指導管理を受けている方

※6 医科診療報酬点数表に掲げる管理を受けている状態・人工膀胱・人工肛門・真皮を超える褥瘡の状態、点滴注射を3日以上行う必要があると認められる状態の方等

※7 退院時共同指導を行った上で、初回の訪問看護を行った場合退院等につき1回、特別な管理を必要とする場合は2回まで加算

※8 所要時間が1時間30分を超えた場合

(4) 減算

以下の要件に該当する場合、上記の基本利用料から減算されます。

減算の種類	減算の要件	減算額
同一建物減算	1. 事業所と同一敷地内又は隣接地の建物に居住する利用者にサービス提供を行う場合(下記3.を除く)	所定単位数の
	2. 上記1.以外の範囲に所在する建物に居住する利用者にサービス提供を行う場合(当該建物に居住する利用者の人数が一月あたり20人以上の場合)	10%
	3. 事業所と同一敷地又は隣接地の建物に居住する利用者にサービス提供を行う場合(当該建物に居住する利用者の人数が一月あたり50人以上の場合)	所定単位数の 15%

(5) 交通費

通常の事業の実施地域	無 料
通常の事業の実施地域以外の交通費	5 km以上 200 円 (以遠 5 kmごとに 200 円)

但し、上記の場合であっても、公共交通機関を利用した場合や、有料道路及び駐車料金等が発生した場合は、ご利用者さまの実費負担となります。

(6) その他

介護保険適用の場合でも、保険料の滞納等により、事業所に直接介護保険給付が行われない場合があります。その場合、お客様は一旦介護保険適用外の場合の料金を頂きます。後日、市区町村の窓口へ事業者の発行するサービス提供証明書と領収証を提出すると差額の払戻しを受けることができます。

(7) 利用料等のお支払方法

当月の利用者負担金の請求書に明細を付して、翌月 10 日までに利用者へ請求し、利用者は当月の請求金額を翌月 20 日までに現金、当社指定の金融機関もしくは口座振替によりお支払い下さい。

※金融機関への振込手数料は、利用者さまのご負担となります。

金融機関名	GMO あおぞらネット銀行 法人営業部(101)
口座名義人	株式会社プレインフェイス
口座種類 ・ 口座番号	普通：1383502

4 キャンセル規定

お客様の都合によりサービスを中止する場合は、前日までに当事業所へ連絡をお願いします。

5 事業所の目的及び運営の方針

(1) 事業の目的

この事業所が行う、訪問看護の事業は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、看護行為、医療的処置行為、その他の日常生活にわたる援助を行うことにより、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るように支援することを目的とする。

(2) 運営の方針

- ① 訪問看護は、心身の特性を踏まえて、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう、その療養生活を支援し、心身機能の維持回復を目指して支援する。
- ② 自らその提供する訪問看護の質の評価を行い、常にその改善を図るものとする。
- ③ 訪問看護の提供に当たっては、訪問看護計画書に基づき、利用者が日常生活を営むのに必要な援助を行う。
- ④ 訪問看護の提供に当たっては、親切丁寧に行う事を旨とし、利用者又はその家族に対し、サービスの提供方法等について、理解しやすいよう説明を行う。
- ⑤ 訪問看護の提供に当たっては、看護技術の進歩に対応し、適切な看護技術をもってサービスの提供を行う。
- ⑥ 常に利用者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、利用者又はその家族に対し、適切な相談及び助言を行う。

(3) 訪問看護計画書の作成及び事後評価

主治医の指示、お客様の希望や心身の状況等を踏まえ、療養上の目標、ケアプランの内容に沿って具体的なサービスの内容等を記載して作成します。また、サービス提供の目標の達成状況等を経営し、その結果を書面に記載してお客様に説明のうえ交付します。

(4) 従業員の職務

- ① 管理者は、事業所の従業者及び業務の管理を一元的に行うとともに、従業者に事業に関する法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行う。
- ② 管理者は、訪問看護計画書及び訪問看護報告書並びに訪問看護記録書の内容について十分な助言、指導等必要な管理を行うほか、訪問看護の利用の申込みに係る調整、訪問看護師等に対する技術指導等のサービス内容の管理を行うとともに、自らも指定訪問看護の提供に当たる。
- ③ 訪問看護師等は、訪問看護の提供に当たる。

6 緊急時等における対応方法

サービス提供中に病状の急変などがあった場合、その他必要な場合は、速やかにお客様の主治医、救急隊に連絡するなど必要な措置を講ずると共に、緊急連絡先（ご家族等）、居宅サービス計画を作成した居宅介護支援事業者等へ連絡をします。

【緊急連絡先】

主治医	病院名	
	電 話	
ご家族	氏 名	続柄（ ）
	電 話	
支援事業者	事業所名	
	電 話	

7 事故発生時の対応方法

- ① 当事業者は、利用者に対するサービスの提供により、事故が発生した場合は市町村、家族、居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。
- ② 当事業者は、当該事故の状況及び事故に際してとった措置に関して、記録し、その原因を解明し、再発を防ぐための対策を講じます。
- ③ 当事業者は、利用者に対するサービスの提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

8 サービス内容に関する苦情等相談窓口

当事業所お客様相談窓口	窓口担当者 福溝 小百合 受付時間 午前 9 時 00 分～午後 6 時 00 分 ご利用方法 電話：050-5527-3262
その他の相談窓口	福岡市 各区役所 受付時間：午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分 東 区福祉・介護保険課 電話：092-645-1069 城南区福祉・介護保険課 電話：092-833-4105 博多区福祉・介護保険課 電話：092-419-1081 早良区福祉・介護保険課 電話：092-833-4355 中央区福祉・介護保険課 電話：092-718-1102 西 区福祉・介護保険課 電話：092-895-7066 南 区福祉・介護保険課 電話：092-559-5125 春日市 高齢課 受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 電話：092-584-1122 那珂川市 健康福祉部 高齢者支援課 介護保険担当

	受付時間：午前 8 時 30 分～午後 5 時 電話：092-953-2211 福岡県国民健康保険団体連合会介護保険相談窓口 受付時間：午前 9 時～午後 5 時 15 分 電話：092-642-7859

< 苦情相談の対応 >

- ① 当事業者は、利用者からの訪問看護サービスに関する相談、苦情などに対する窓口を設置し、迅速かつ適切に対応します。
- ② 当事業者は、利用者の苦情申し立てを行った場合、これを理由としていかなる不利益な扱いも致しません。
- ③ 当事業者は、利用者及びその家族からの苦情相談を受けた場合は、内容などを記録し、その原因を解明し、再発を防ぐための対策を講じます。また、市町村などから指導または助言を受けた場合において、求めがあがった時は、改善内容を市町村などに報告します。

9 身体拘束の禁止

身体拘束は禁止する。ただし、切迫性、非代替性、一時性のすべての要件に該当した場合は、居宅サービス計画書を作成し、その内容を利用者及び家族に説明を行い、その内容について利用者及び家族の署名、捺印をもらった上で、期間をきめてサービス提供機関と綿密な協議の上、実地する。実地後一定期間の経過した後、身体拘束廃止に向けた身体拘束廃止委員会を開催して再度検証する。

10 虐待の防止について

事業者はご利用者等の人権の擁護、虐待の防止等のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

- ・ 成年後見人制度の利用を支援します。
- ・ 苦情解決体制を整備しています。
- ・ 従業員に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。
- ・ 虐待の発生又はその再発を防止するために委員会の開催や指針の整備、訪問看護師への研修を実施します。また、虐待防止のための担当者を設置します。

1 1 第三者による評価の実施状況

第三者による評価の実施	1 あり	実施日	
		評価機関名称	
	2 なし		

1 2 サービスに対する留意事項

(1) 担当訪問看護師

- ① 訪問看護師は、常に身分証を携帯し、利用者及び家族より掲示を求められた場合は、いつでも身分証を掲示します。
- ② サービス提供時は、担当の訪問看護師を決定します。
- ③ 利用者及び家族は、事業所に対して申し出により、訪問看護師の代行を依頼する事が出来ます。但し、訪問看護師を指定する事はできません。
- ④ 事業所の都合により、訪問看護師を交代する事もありますが、その際は、サービス上の不利益が生じないように十分に配慮をするものとします。

(2) 訪問看護師の禁止行為

訪問看護師は、サービス提供にあたって次に該当する行為は行いません。